

社会福祉法人 山陰家庭学院
令和5年度 事業報告書

1. 法人の経営理念

- | |
|---|
| (1) 佛教的理念に基づく「和顔・愛語」を実践します。
(2) 地域福祉事業の核としての組織づくりをします。
(3) 権利擁護の絶対遵守を図ります。
(4) 良質なサービス提供のための人材確保に努めます。
(5) 情報開示と安全確保の徹底を期します。 |
|---|

2. 法人の経営方針

- (1) 法人の組織統括(ガバナンス)の確立と法令遵守(コンプライアンス)の徹底
- (2) 業務管理及び会計監視体制強化による経営性の向上
- (3) キャリアパス制度による人材の育成と定着化の促進
- (4) 地域福祉の中心的リーダーとしての役割と、地域福祉ニーズへの即応体制強化

3. 理事・評議員会等の開催

開催日	委員会等名	議 題
5月26日	監事監査	令和4年度事業報告及び決算監査
6月6日	第1回理事会	令和4年度事業報告及び決算審議、 監査報告その他
6月27日	定時評議員会	令和4年度決算審議その他
6月27日	第2回理事会	理事長の選定について
10月17日	第3回理事会	事業計画・予算実績進捗状況報告、その他
10月23日	運営協議会	令和5年度事業計画等について
2月20日	第4回理事会	事業計画及び予算実績進捗状況報告 その他
3月12日	第5回理事会	令和5年度補正予算審議 令和6年度事業計画及び予算審議、その他
3月22日	第2回評議員会	令和5年度補正予算審議 令和6年度事業計画及び予算審議、その他 ※令和5年4月運営協議会選任(任期2年)

4. 監事監査

- (1) 5月26日 令和4年度事業報告及び決算について
- (2) 監査結果

〔1〕 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

〔2〕 計算関係書類及び財産目録の監査結果

- ① 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

〔3〕 監事の意見

- ① 松江市の人口減少に歯止めがかからない中、貴法人においても人口減少、少子化を前提としたあり方を検討していく必要がある。
- ② 就労継続支援B型事業所の利用者が持てる力を十分発揮し、生きがいを感じられるよう工賃の向上を図られたい。その一つとして、利用者が描いたイラストのPRを行い、一層の活用を進めていただきたい。

5. 内部監査

(1) 実施方針

①法人内全事業所に対する計画的実施。

・同行による指導の実施。

(2) 実施施設・事業所実績

①各施設・事業所の運営状況及び経理状況についての実地監査。

・松江学園、短期入所、みしょう(小規模住居型児童養育事業)、はばたき、短期入所、第2みのりの家、センターはばたき、ゆうなぎ苑、短期入所、慈光苑

6. 県・市指導監査、実地指導

県実地監査・実地指導

・松江学園、短期入所事業、10月19日

・みしょう(小規模住居型児童養育事業)、11月7日

市実地指導

・はばたき、短期入所事業、12月4日

・第2みのりの家、12月5日

・センターはばたき、12月6日

市運営指導

・ゆうなぎ苑、短期入所事業、12月12日

・慈光苑、12月14日

7. その他事業

(1) 辞令交付式 4月 3日(月)

(2) 新規採用職員試験 随時

(3) ふれあい祭 開催中止

(4) 職員表彰 ①永年勤続表彰(5年:5人、1年:9人) 1月5日

②職員きらり賞(5人) 1月5日

8. 主要事業

(1) 経営の視点に基づいた各施設・事業所中期計画の策定(5年間)

(2) 養護老人ホーム「慈光苑」改築整備事業の推進

・4月に建設用地の取得、松江市より購入。東生馬町内の市有地(4055㎡)

・設計・工事監理業務委託(6月7日)

・基本設計(10月)

・都市計画法に基づく建築許可(12月22日)

・実施設計(2月)

・建築確認申請(3月)

(3) 業務管理及び会計監視体制の推進

①副施設長会による業務管理・横断的連携の推進及び法規等の周知徹底

第1回5月10日:議案検討他。第2回:9月28日:議案検討、BCP(コロナ、災害)関係業務の調整他。第3回、12月20日:BCP関係の調整等。第4回2月13日:議案検討他。第5回:議案検討他

②事務統括者、会計統括者による各部門管理の推進 常時

③弁護士、公認会計士、社会保険労務士による助言・相談体制の確立

・公認会計士:5月26日決算監査立会い、6月30日財務会計内部統制体制に関する報告・助言を得た。

・社会保険労務士:適宜相談実施

(4) 人権擁護対策の推進及びリスクマネジメント体制の強化

①事故防止、苦情処理、虐待防止等リスクマネジメント対策の推進

(ア) 各種委員会活動の充実

・高齢者虐待防止委員会 5月19日開催、高齢者虐待防止研修会 9月27日開催

・障害者虐待防止・身体拘束適正化検討委員会、7月21日、3月21日開催

障害者虐待防止研修会、2月7日開催

(イ) リスクマネジメント委員会の設置による事故防止対策の推進

- (5)人材の育成と定着化の推進及び人材の確保
- ①キャリアパス制度の理解促進と職員のモチベーション向上
 - ②キャリアパス制度に基づく各種研修機会の充実
 - ・各施設、事業所において研修計画を策定
 - ③職員育成のためのメンター制度の推進
 - ④職員確保・離職防止委員会の設置による総合的職員確保対策の推進
 - (ア)ハローワーク、福祉人材センター、有料職業紹介会社等関係機関人材募集活動
 - ・随時相談・求人活動実施、見学者の受け入れ
 - (イ)各種就職フェア参加、各大学をはじめ養成専門学校等への働きかけ
 - ・しまねの福祉・保育職場合同相談会他に参加

⑤職員異動状況《令和6年3月末》 ()は有期再掲

	介護士・支援員		看護師他	その他	合計
	介護	障害			
採用	9(4)	8(3)	4(4)	9(4)	30(15)
退職	4(1)	12(3)	4(3)	7(3)	27(10)

- (6)社会福祉法人としての地域貢献
- ①地域生活定着支援事業の推進
 - ②地域ニーズの把握と地域貢献事業の実施(松江市社会福祉法人連絡会)
 - (ア)ふくしなんでも相談
 - (イ)講師派遣事業
 - (ウ)物品・機材等貸し出し事業
 - (エ)要援護者に対するトイレの提供
 - (オ)シンポジウムの開催
 - ・成年後見制度を落語で学ぶ、1月25日、5名参加
 - ・ボランティアセンター立ち上げ訓練、2月2日、1名参加
 - ③島根町高齢者団体等との連携促進と活動への参加
 - ・なごやか寄り合い事業参加、ゆうなぎカフェは新型コロナウイルスの影響で開催できず
 - ・島根町福祉関係者連絡会:毎月参加
 - ④法人事業としての福祉有償運送事業の運営
 - ・月水金と火木土に透析者の通院を支援。利用会員4名、地元運転ボランティア7名。
- (7)防災・防犯対策の推進 各施設・事業所で計画的実施
- ①「防火・防災安全管理規程」に基づく全施設・事業所の防火・防災意識の向上
 - ②「非常災害対策計画」「消防計画」「避難確保計画」に基づく各施設・事業所の「具体的計画」の策定及び避難・消火訓練等の実施
 - 「自然災害BCP」を各施設・事業所ごとに策定。
 - ③各施設・事業所毎の防犯対策推進
 - ・必要な個所に防犯設備の設置
- (8)職員の労働環境改善
- ①パワーハラスメント、セクシャルハラスメント等各種ハラスメント対策の推進
 - ②職員のメンタルヘルスケア対策の推進
 - (ア)こころのほっとライン(電話相談窓口) 定期開催
 - ③産業医による職員の健康管理等についての助言・相談体制の推進
 - ④安全衛生推進者による職員の労働環境改善の推進
 - ⑤職員の適正な労働時間管理の推進
- (9)女性活躍推進法における「一般事業主行動計画」の推進
- (10)感染症対策の継続的な推進(新型コロナウイルス関係)
- クラスター発生その他入所者・利用者の発症状況
 - ・入所者・利用者の発症は8事業所延べ19件76人。
 - このうち、クラスターとして届けたものは、5事業所で36人。(ゆうなぎ短期、うみ通所、ひまわりの家、通所はばたき)
 - 5類移行後も引き続き諸対策に努めている。
 - ・「持ち込まない、拡げない、持ち出さない」。計画的な訓練の実施。

9. 本部業務・各委員会・各PT等組織

(1) 本部業務

- ① 法人内施設・事業所内部監査実施
- ② 施設等退所者、一般就労者地域自立支援
- ③ 施設長会、副施設長会の実施、運営
施設長会:第1回4月25日、運営体制等協議、第2回5月29日、理事会議案等協議
第3回10月6日、理事会議案等協議、第4回12月15日、諸案件協議、第5回3月5日、
理事会議案協議。
副施設長会は、8(3)①に記載
- ④ 法人研修の実施(研修部) 10(2)①②③に記載
- ⑤ 事務・会計部門の統括(事務・会計統括者)
- ⑥ 高齢者、障害者各連絡会の実施
定例開催、年間計画等協議

(2) 各委員会等

- ① 苦情解決委員会 令和6年2月6日開催。
第三者委員(虐待防止委員会、懲戒委員会委員を兼ねる)
岸田委員(弁護士) 今岡委員(学識経験者)
- ② リスクマネジメント委員会(各施設長で構成)
- ③ 感染症委員会:各拠点、各施設から委員を選出(毎月実施)
- ④ 職員確保・離職防止委員会(職員確保の総合的対策の推進)
・職員確保の課題検討、対策協議。リクルートパンフレットの作成など
- ⑤ アフターケア会議(施設・GH等退所者、一般就労者等地域自立支援のための
アフターケア)、第1回:6月7日開催
- ⑥ 広報委員会(HP、パンフ等を活用した法人及び法人内事業所広報の取りまとめ)
- ⑦ 安全運転管理者委員会:各拠点、各施設から委員を選出(毎月実施)
- ⑧ 防災担当者委員会:各拠点、事業所から委員を選出(毎月実施)
- ⑨ 栄養士会:各拠点、事業所から委員を選出(毎月実施)
- ⑩ 看護師会:各拠点、事業所から委員を選出(隔月開催)

(3) 各PT

- ① 慈光苑整備PT:改築計画策定
- ② ゆうなぎ苑拠点・ゆうなぎホーム拠点運営改善PT

10. 研修

(1) 法人役職員に積極的な研修参加の呼びかけを行う

- ① 全国社会福祉協議会、全国社会福祉法人経営者協議会主催研修
ア 社会福祉施設経営者大会
イ 全国監事研修:11月29日・30日、2名参加
- ② 島根県社会福祉協議会、島根県社会福祉法人経営者協議会主催研修
ア 社会福祉法人経営者セミナー:7月19日、3名参加
イ 社会福祉法人監事研修
ウ リスクマネジメント研修、12月21日、1名参加
- ③ 松江市企業等同和問題研修推進連絡協議会主催研修
総会・研修会「不当要求行為防止」、6月8日、2名参加
視察研修(神戸市)、10月11日~12日、1名参加
「カスタマーハラスメント研修」、11月16日、1名参加
- ④ その他

(2) 職員研修の実施

- ① クラス別研修の実施
ア 新任職員研修 7月14日開催、新任職員10名参加
イ 中堅職員研修 10月13日開催、13名参加
ウ 指導的職員研修 12月18日開催、7名参加
エ 管理職研修 6年1月17日開催 9名参加
オ 後期新任職員研修会 6年3月15日開催、14名参加
カ リスクマネジメント研修、9月4日開催 9名参加

- ②危機管理研修(感染症予防、安全運転研修等)
 - ・自然災害等BCP策定に向けた研修会 12月26日開催
 - ③各種テーマ・課題別研修(介護技術、マナー、医療、虐待防止、人権擁護等)
 - ・医療研修、11月9日開催 22名参加
 - ・人権研修、11月13日開催、14名参加
 - ・高齢者虐待防止研修 8月27日開催、16名参加
 - ・障害者虐待防止研修、2月7日開催、7名参加
 - ④職場内テーマ別研究、OJT等
- (3)キャリアパス制度に基づく研修
- ①目標実践活動研修
 - ②職位毎生涯研修(島根県社会福祉協議会人材センター主催)